

1. 輸送の安全に関する方針

- ・全社員が団結して輸送の安全を最優先に行動します。
- ・法令や規則を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行します。
- ・常に輸送の安全確保に対する問題意識を持ち、継続的に見直し改善します。

I 心構え

- ・人の命の尊さを知る。
(人命は何よりも尊重されなければなりません)
- ・交通ルールや安全運転の基本を忠実に守る。
- ・心身の状態はいつも良好である。
- ・運転技術を過信しないこと。

II 安全運転基本事項

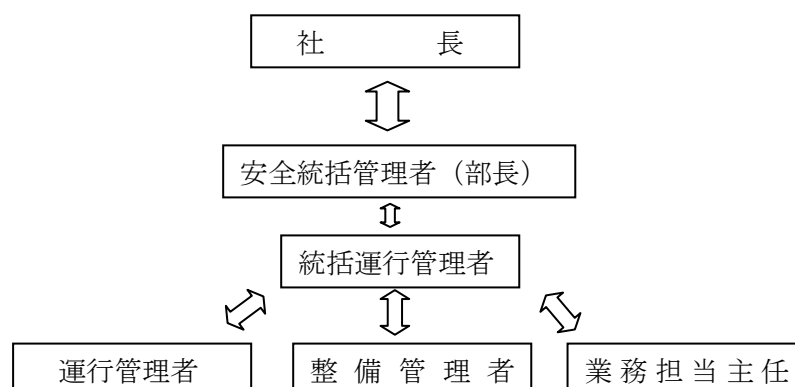
- ・安全速度を守る
- ・急発進、急ブレーキの禁止
- ・交差点では必ず安全を確かめる
- ・歩行者保護の徹底
- ・シートベルトの着用
- ・他人に危害を及ぼさない運転
- ・飲酒運転は絶対にしない。

2. 輸送の安全に関する目標

	平成29年度実績	平成30年度目標
人身事故	0件	0件
物損事故	5件	0件
車両故障事故	1件	0件
(計)	7件	0件

※自動車事故報告規則2条に基づく事故件数 0件

3. 輸送の安全に関する組織体制



4. 輸送の安全に関する計画（教育及び研修計画）

○3の組織図の管理者が毎月双方点検会議を実施し
安全マネジメントの浸透を図っています。

○輸送の安全にたいする教育・研修計画

4月	交通安全週間に伴う、安全運転啓発 健康診断	内部
5月	運転者指導監督指針の教育	内部
7月	安全運転講習、記録簿、常務マナー研修	外部講師
8月	実務研修、運行前点検研修	内部
9月	ドライブレコーダー画像研修	外部講師
11月	健康診断	外部受診
12月	冬季運行にかかわる研修	内部
1月	カウンセリング付適性診断	外部機関
2月	原因分析研修	外部講師
3月	ヒヤリ・ハット年間集計研修	内部

5. 事故、災害時に関する報告連絡体制
（別紙1「緊急時の連絡体制」）

6. 輸送の安全に対する内部監査
安全統括管理者が4ヶ月毎に各業務内容を監査
指摘事項に関して順次改善措置を実施

7. 輸送の安全に関する予算

◎平成30年度予算

- ・運行管理者教育・試験 20千円（2名）
- ・無事故表彰（社内） 100千円
- ・適正診断 50千円
- ・デジタコ検討 1200千円（3台検討）
- ・ドライブレコーダー導入 1506千円（大型4台 中型2台小型4台）

緊急時の連絡体制

